

会 議 録

会 議 名	第4回知立市総合公共交通会議
日 時	平成30年3月16日（金） 午後1時30分～2時45分
場 所	中央公民館 中会議室
次 第	<p>1.開会</p> <p>2.あいさつ</p> <p>3.報告事項</p> <p>（1）中型バスの導入に伴う路線に配置する車両の変更について 【資料1】</p> <p>（2）ミニバスの利用状況について 【資料2】</p> <p>（3）住民懇談会の開催結果について 【資料3】</p> <p>（4）交通事業者ヒアリングの結果について 【資料3】</p> <p>4.協議事項</p> <p>（1）地域公共交通の課題と方針について 【資料3】</p> <p>5.その他</p> <p>6.閉会</p>
資 料	<ul style="list-style-type: none"> ・次第、委員名簿、座席表 ・会議説明資料（資料1、2、3）
出 席 者	<p>【委 員】 山崎委員（(公財)豊田都市交通研究所主幹研究員）</p> <p>古田（小林）委員（(公社)愛知県バス協会専務理事）</p> <p>植田委員（愛知県タクシー協会理事）</p> <p>近藤（久松）委員（名鉄バス(株)運輸部長）</p> <p>荒川（浦川）委員（愛知県交通運輸産業労働組合協議会幹事）</p> <p>寺田委員（知立市身体障害者福祉協議会理事）</p> <p>小林委員（区長会会計）</p> <p>毛受委員（知立市商工会女性部長）</p> <p>櫻井委員（公募市民）</p> <p>岡田（廣瀬）委員（中部運輸局愛知運輸支局首席運輸企画専門官）</p> <p>桑原（浅井）委員（愛知県振興部交通対策課主幹）</p> <p>夏目委員（愛知県安城警察署交通課長）</p> <p>尾崎委員（知立市都市整備部長）</p> <p>近藤委員（知立市土木課長）</p> <p>（ ）氏名は代理出席者</p>
欠 席 者	<p>河合委員（名古屋鉄道(株)東部支配人室営業総務課長）</p> <p>堀委員（知立老人クラブ連合会会長）</p> <p>馬場崎委員（公募市民）</p> <p>鈴木委員（愛知県知立建設事務所維持管理課長）</p>

内容（概要）

1.開会

（司 会） 定刻となりましたので、ただいまより平成 29 年度第 4 回知立市総合公共交通会議を開催いたします。本日はお忙しい中、お集まりいただきまして、誠にありがとうございます。本日の会議出席者は 14 名、全委員 18 名の過半数を超えておりますので、当会議は成立していることを報告いたします。この会議の正確な記録を残すために、ボイスレコーダーで録音させていただいておりますのでご了承ください。それでは、会議に入ります前に、資料の確認をお願いいたします。

本日お配りした「次第」、「委員名簿」と「座席表」の両面のもの、カラー刷りのミニバスガイド、事前に送付させていただきましたホッチキス止めになっている「平成 29 年度第 4 回知立市総合公共交通会議資料」、「知立市における地域公共交通の課題」、「参考資料：路線別カルテ」の以上となります。

それでは、事務局を代表しまして、林市長よりご挨拶申し上げます。

2.あいさつ

（市 長） 失礼いたします。本日はご多用の中、第 4 回になります知立市総合公共交通会議にご出席賜りまして誠にありがとうございます。

—中略—

駅周辺においてはバスの乗り入れが非常に多くなっているなか、乗り入れがしやすいようにバスのターミナル機能を整備していきたいと考えています。そのなかで中心的な役割を担うのが市内 5 路線を走っております「ミニバス」であります。多くの方に快適かつ便利に利用していただけるように、皆様からのご指導を賜りながら進めていきたいと思っております。

また先日はミニバスにロータリークラブの方から A E D のご寄附をいただきました。車内での急病人のみならず、走行中に街中で見かけた急病人への活用も可能だと考えています。多くの方にミニバスに乗っていただくよう、ご支援賜りますようご挨拶とさせていただきます。本日もよろしくをお願いいたします。

（司 会） ここで委員の皆様のご紹介をさせていただくところですが、時間の都合の関係により、配布させていただきました名簿及び座席表にてかえさせていただきます。ご了承ください。それでは、次第に沿いまして会議のほうに入っていきたいと思っております。報告事項として 4 件、協議事項として 1 件の審議についてお願いしたいと思います。市民の皆様にとりましてより便利なミニバスが運行できるよう協議を重ねて参りたいと思っておりますので、委員の皆様にはご協力いただきたいと思います。それでは、ここからの議事進行につきましては、議長の山崎会長に交代させていただきます。

3.報告事項

(議 長) こんにちは。公益財団法人豊田都市交通研究所山崎でございます。よろしくお願ひします。今日は気温が下がっていますが、これだけ寒暖差がありますと体調を崩しや
すいのでどうぞご自愛ください。先ほど市長からもお話がありましたとおり、これか
らの知立は街として楽しみなことが多いと思います。国を挙げて進めているコンパ
クトなまちづくりについて知立はとてもやりやすいと思いますし、元々がコンパクトな
街というのもあって、良い街ができていくのを期待しています。それでは、次第に沿
って進めていきたいと思ひます。報告事項といたしまして、(1)「中型バスの導入に
伴う路線に配置する車両の変更について」事務局より説明をお願いします。

(事務局) 【資料1に基づき説明】

(議 長) ただいまの説明につきまして、ご意見・ご質問はありますか。賛成の方が17名とな
っていますが、残り1名の方はどのような対応をとられましたか。

(事務局) 1人の方のお返事がないということでしたが、議決日後に返信が届きまして、数には
含んではいませんが、賛成ということで了解いただいております。

(議 長) ご意見・ご質問はありませんか。続きまして報告事項(2)「ミニバスの利用状況に
ついて」事務局より説明をお願いします。

(事務局) 【資料2に基づき説明】

(議 長) ただいまの説明につきまして、ご意見・ご質問はありますか。気になるのは4コース
が他のコースと違った乗車人数の推移をしているという点です。何か原因が分からない
までも推測等あれば教えてください。

(事務局) 4コース(ブルーコース)は知立駅から文化会館を通りまして、上重原・西中方面を
通ってアピタに向かい知立駅に戻ってくるコースになります。ご指摘の通り、他の路線
と違う動きをしているので注目して原因を調べてみました。例えば文化会館でイベント
があったときに1日で乗車人数が伸びるということもあります。ブルーコースの中では
アピタを利用している人数が日によって差が大きくなっています。アピタバス停自体が
利用人数の多いバス停ではありますが、利用者数が日によって増減がある路線というこ
ともございまして、原因追求までは至りませんが、アピタのお客さんや文化会館の催し
によって、影響が出ているのではないかと推測されます。

(議 長) バス停ごとの状況を見ていただいているものの、それでも原因は分からないよう
ですが、アピタのセールによっても影響している部分もあるかもしれないですね。今年度
前半は利用者が減少していましたが、後半に盛り返して最終的には前年度と同等近くに

なるだろうということでした。他にご意見・ご質問はよろしかったですか。続きまして報告事項（３）「住民懇談会の開催結果について」事務局より説明をお願いします。報告事項の（３）、（４）に関しては地域公共交通のネットワークをこれからまとめていくにあたっての調査として住民の方々から直接声を聞く住民懇談会と事業者の方から声を聞く交通事業者ヒアリングが実施いたしまして、今回は結果の報告となります。

（事務局） 【資料３に基づき説明】

（議長） ただいまの説明につきまして、ご意見・ご質問はありますか。いくつか面白い意見もありましたね。手を挙げたら自由に乗降が出来るフリー乗降という意見も当日は出てきました。私から知立市のような都市部では難しいというお答えをしましたが、即こういった意見に対して対応できるようなものや、なかなか対応が難しいというものもあります。そのあたりを資料で見極めながら、方針設定に生かしていただきたいと思います。当日参加していただきました委員さんはいかがでしたか。

（委員） コースごと、地域ごとに班を振り分けていたため話がとても盛り上がりました。自分が乗っていないで意見を聞くだけでも、いずれ免許を返納したときにミニバスに乗る機会があるということを再認識しました。地元に住んで地元で行動しますので、実際に乗っている人の話を聞いたというのが、より話が盛り上がった１つの要因だと思いました。ちりゅっぴをバスに乗せるという意見が挙げたときはそういう発想があるのかと感じました。市役所目線ではない市民目線での意見は新鮮に映りました。市民の方を交えたこのような会はとても良いと思います。ありがとうございました。

（議長） ありがとうございます。私も良い会だったと感じています。今後もこういった会を行う予定はありますか。

（事務局） これは公共交通網形成計画の前段として皆さんの意見を聞く一つの機会ということになっております。来年度は網計画の作成を進めていくなかで、次の機会においては、網計画を作っている最中にこのような計画でどうでしょうかというような計画についてご審議いただく住民懇談会を開催する予定でおります。

住民の方と直接お話をさせていただくことは、ずっと昔は分かりませんが、私がバスの担当になってからでは今回が初めてでした。基本計画を作るために行ったのがきっかけではありますが、直接住民の方がバスに対してどのように考えているのか聞かせていただきました。現状や問題点が見えてきたと感じていますので、何年に一回やりますとはっきりは言えませんが、こういう機会を作っていく必要があると思っています。またよろしくをお願いします。

（議長） 毎年の実施は難しいかもしれませんが、要所要所で住民の方の意見を聞ければ良いと思います。他にご意見・ご質問はありますか。それでは、報告事項（４）「交通事業者ヒアリングの結果について」事務局より説明をお願いします。

(事務局) 【資料3に基づき説明】

(議長) ただいまの説明につきまして、ご意見・ご質問はありますか。

(委員) 126ページの中での名鉄バスの意見として乗り継ぎや接続が悪いと挙げられていましたが、ここでいう乗り継ぎはミニバスとどこの乗り継ぎを意味していますか。

(事業者) 電車につきましては多くの本数が走っているという状況ですので、ここではミニバス同士という意味になります。路線バスとミニバスの乗り継ぎに関しては利用者数が多い印象でありますので、あくまでもミニバス間でのご利用についてご意見を伺うこともありましたので記載させていただきました。

(議長) 乗り継ぎされている方は多くいらっしゃいますか。

(事業者) 大半の方ということではありませんが、結節をすることによって利用者がさらに増える可能性があると思いますので、今後の再編等の機会に乗り継ぎ環境を検討していただければと思います。

(議長) 今の部分に関連して市役所にバスを集めるという意見もありますが、コミュニティバスが普及していなかった頃、全ての路線のバスが同じ時間にある駅に集結するダイヤを組んでいるところがありまして、これが眺めていて面白いですし、乗り継ぎがどの路線にもスムーズにできるようにしていた例があったと思います。そういう姿を市役所に想像してしまいますね。そんな形も考えていくといいかもしれませんね。他にいかがでしょうか。あと大事なことでは市長がおっしゃっていたAEDの搭載についてですが、車内のお客さんだけではなくて、街をAEDが走っている状態になるということです。AEDについての検討が必要との記載がありましたが、いかがでしょうか。

(事業者) 特に研修を実施はしていません。これから取り入れていくのであれば、そういう研修も必要になってくると思います。大型二種免許を取得する際には研修を受けています。

(事業者) 非常に良いことだと思います。ただ全員が全員研修を受けている訳ではないので徹底する必要があると思います。せっかく搭載したのに使用できる人がいないのではもったいないので、研修を進めていく必要があると考えています。

(事務局) 少し新聞でも取り上げられましたが、ロータリークラブから寄附をいただきました。先日にはAED本体も届きました。交通事業者さんとの会議を予定してまして、その中で説明と合せてお配りして利用していただけるようお願いしていく予定をしています。

(市長) AEDの講習を受けていただけるなら、私どもで手配をさせていただきます。

(事務局) 職員も毎年ではないですが、何十人かずつ講習会が定期的に行われていますので一緒に考えていければと思います。

(市長) 本日までご参加いただいている皆様も誰でも使えるようにしていただきたいです。全てAEDの音声に基づいて行っていただければと思います。私も研修に参加していますが、機器で電気ショックが必要かどうかの判断をしてもらえるようになっています。

(議長) 私も住んでいる地域の講習会に参加というか見ていたことはありますが、使う機会に遭遇したときは市長が言われたようにガイドに沿って行いたいと思います。もう一つ気になったのが、運転手さんの態度が悪いと住民懇談会の意見の中にありました。全員が全員というわけではないですし、どういう態度だったのかははっきり分からない部分もあるので、当然事業者さんには接遇の教育をしっかりとやっていただくのですが、誰が悪いのかと犯人を捜すよりも良いドライバーを表彰するような取組があれば良いなと思います。バスの車内にドライバーの名前が貼ってあるかと思いますが、投票してもらって公共交通会議として表彰できるとモチベーションの維持増進に繋がるかと思います。

(委員) 以前狭い道でミニバスのドライバーとトラックのドライバーとで口論になっていたという話を聞きました。どちらが悪いかは分かりませんが、優しい対応をお願いしたいと思います。

(市長) 議長がおっしゃっていたように優良なドライバーの方に対して表彰を行うのは良いかもしれませんね。

(議長) ドライバーは固定して運行していますか。

(事業者) コースごとにドライバーを三分割しまして固定のコースに振り分けています。コミュニティバスは路線が複雑というのがありますので、熟練が高まれば新たなコースを覚えていくような流し方をさせていただいております。

(事業者) 日々運行する乗務員も入れ替わりをしまして、完全に固定という乗務員はほとんどいません。

(事務局) ご報告させていただきます。大興タクシーさんは毎年安全運転競技会を実施しています。優秀なドライバーを表彰するということで、当市の職員も審査員として参加させていただいています。こういった取組に関してぜひ協力させていただきたいと思います。

(議長) 態度が悪かったというクレームの報告よりも良いことがありましたというように温かい話が聞けると嬉しいですね。それでは最後に協議事項となります(1)「地域公共交通の課題と方針について」ですが、ご説明いただきました住民懇談会の開催結果や交通事業者ヒアリングの結果を踏まえて、前回の会議でお示しいただきました課題と方針を

さらに作りこんでいただいたということになります。事務局より説明をお願いします。

(事務局) 【資料3に基づき説明】

(議長) ただいまの説明につきまして、ご意見・ご質問はありますか。今ここで挙げられた課題と対応方針に基づいて、今後地域公共交通網形成計画という形で取りまとめまして、その前段として取り掛かりの作業ということですね。

(委員) 網形成計画の策定の前段ということですが、策定のスケジュールはどのような形になっていますか。

(事務局) これまでは住民の方や事業者の方へアンケート調査等を行ってきましたが、今の交通の現状や問題点を把握するために実施してきました。調査を通じて課題や問題点が見えてきました。会長のご挨拶にもありましたとおり、これからのまちづくりは国も進めていますようにコンパクトなまちづくりを進めていく必要があると考えていますので、人口が減少していくなかでどのように効率的にコンパクトにしていくのか、また街を小さくしていくだけでは不便になってしまうだけですので、どのようにネットワークを結んでいくのかという計画を考えていく必要があると国からも指導をいただいております。スケジュールとしては来年度に策定していきたいと思っています。具体的なスケジュールはお示しできませんが、まずは交通会議に諮りながら計画の目標を立てまして計画案を作成し、住民懇談会の中で将来の計画に対するご意見もいただきながら修正して、交通会議で議論いただきたいと考えています。来年度も交通会議を4回ほど予定しています。最初の会議でスケジュールをお示して皆さんと知立市の交通の基本計画立てていきたいと思っていますので、よろしくをお願いします。

(議長) 来年度の初回にスケジュールを示していくということで、目標として来年度内に策定ということですね。

(委員) 課題と対応方針についてですが、傾向として上位計画や懇談会の中でバス停環境について指摘を受けているなかで、対応方針では記されておらず、他にも課題では記載されているものが方針ではおおまかになっている部分があるように思えます。それらについては網形成計画の検討の中で盛り込まれていくものとして理解してよろしいですか。

(事務局) 挙げさせていただきました課題と対応方針のとりまとめですが、今年度の事前調査のとりまとめという形になっています。これを基に網計画の中で一つ一つ課題を出してそれに対する対応を計画していかなければならないと思っています。ですので、先ほどご指摘のありましたバス停環境については現在もベンチの設置等を行っておりますが、引き続き記載される項目かと考えております。

(議 長) 課題は細かに挙げているなか、対応方針は少しおおまかに記載されているということで、今後事務局でそれぞれ細かい対応に関して考えていくというところですかね。

先日運輸局のほうで第三者評価委員会が行われました。知立市は計画策定のために調査費を国から補助をいただいております。その関係で委員会で今年度はどのようなことを行ったのかという報告をして評価をいただけてきました。ここでご指摘された点として何のためにこの計画を作るのか、知立市としてどのようにしたいのかというところを示してくださいと評価委員の先生からご指導を受けました。課題方針を考えていくうえで、言葉として整理していただきたいと思います。他にはよろしかったでしょうか。ご説明いただきました課題と対応方針はこういった形で計画策定をしていくための課題出しとなります。賛成いただける方は挙手をお願いいたします。いかがでしょうか。

(委 員) (全員挙手)

(議 長) ありがとうございます。全会一致で賛成いただいたということで、事務局の方で作業を進めていただきたいと思います。議題としては以上となりますが、何かご意見・ご質問ありましたらお願いします。また市民参加・地元の方からの意見をお願いします。

(委 員) 市で住民懇談会を企画して直接ご意見を伺っていることに感心をいたしました。

(委 員) 4月当初から会議に参加させていただきまして、とまどいを感じながら1年が過ぎました。考えてみれば身近な問題であると思えました。交差点で子どもが下校する時間帯に立っていますが、ミニバスが通っていくのを目にしており、安全運転をしていただいていると強く感じています。大変ありがたいことだと思っています。住民懇談会の開催にあたって私は都合が悪かったものですから、代わりの人に行ってもらいました。懇談会が終わって代わりの人に話を聞いてみると、意義のある会だったよと話していました。先ほども話題に出ていましたが、できることなら毎年開いていただければ良いと思いました。

(議 長) ありがとうございます。それでは本日の議題は終了となりますので、事務局に進行をお返ししたいと思います。

(司 会) ありがとうございます。本日はイエローコースに導入されます中型バスの納車がございます。会議終了後お時間のある方は新しいバスのご確認と乗り心地を確かめていただければと思います。

それでは、本日の知立市総合公共交通会議はこれで終了とさせていただきます。本日はお忙しい中ありがとうございました。